

7 里山と芸術・分科会

代表：宮村 賢治

谷津田における人と自然とアートの出会い

日時 :5月15日 (日) 10 :00 ~ 15 :00

場所 :大やぶ池谷津田 (千葉市緑区越智町)

参加者数 :約 80名

『工作ワークショップ~ やつだのやはやそうのや! ~』

ドームをつくろう!

竹を使ったドーム作りと間伐材を利用した大きなテーブル作りを行いました。

・ 講師 横田耕明 (グループ2000)

野草で天ぷら!

大やぶ池のまわりを散策して野草をとり、天ぷらにさせていただきました。またチャリカフェという移動式カフェも出現し、参加者に飲み物を振る舞いました。

・ 講師 細川隆 福田洋

楽器をつくろう!

竹を使って楽器を作り、みんなで演奏しました。

・ 講師 小林正幸 (ウッディ工房)



まとめ : この谷津田がたくさんの人に知って、来て、楽しんでもらおう!

現状

- 千葉市内に住んでいる方たちにも「矢やぶ池谷津」のことがあまり知られていない。
- この谷津田に残土・産廃を投棄しようとする動きがある。

結論

- この地域のことを、もっとたくさんの人たちに知ってもらう必要がある。
- この谷津は自然豊かな素晴らしい場所。何かこの場所性を活かしたことをしていきたい。
- 子どもたちだけでなく、大人たちも取り込むような企画作りが大切になる。
- 一過性のイベントではなく、地域に根付くような活動を行っていくことで、この場所の継続的な活用が図られる。

課題

- この谷津を多くの人に知ってもらうために、どのような表現が考えられるか



野草の天ぷら